



すみれぐみだより すくわくプログラム



～色の世界を楽しもう！～

芸術家と子どもたちのすくわくプログラムがありました。今回のテーマは『色の世界』。ホールには様々な色の部屋があり、子どもたちはホールに入るとすぐに「何が始まるんだろう？」と目を輝かせていました。芸術家のジョニーさんがオリジナルの「不思議なマンション」という紙芝居を読んでもらったり、お話の続きは実際に子どもたちが色の部屋の中に入って作るようになりました。子どもたちの自由なイメージで『色の世界の住人』が次々と出来上がっていきました。

探検からスタート

活動が始まると、早速部屋の中に入り、トンネルのように忙しそうにくぐり抜けたり、ダイナミックに白い床にマジックで線を描き始めたりする姿がありました。スピード感もあり元気いっぱいな様子が伝わってきます。一通り動き回って満足すると、今度は部屋の中にイメージして描いた絵を貼ったり、モールでリボンやキャンディーを作ったりして造形を楽しんだりと遊びが発展していきます。中にはブランコを作った部屋もありました！



色の変化に気づく様子

青の紙を赤いマジックで塗ったらピンクになった！！

緑の紙に赤で描いたら、黒になったよ！！

絵具へ移行

後半の20分間は絵具で部屋を彩っていきます。二列に並んでそれぞれ自分の好きな色の絵の具を容器に入れてもらい、水で硬さを調整してもらいます。筆を使って部屋の壁を塗ると、さらに部屋がカラフルになっていきます。こちらでも段々とダイナミックになっていき、筆ではなく自分の手に絵具を塗って手形で描く姿もありました。

自分の身長と同じくらいの高さで、塗りつくせないほどの広さの壁に絵を描く経験はとても貴重と感じます。子どもたちは全身を使って、本当によく楽しんでいました。

